

## 令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 被爆地への中学生派遣、リレー講座

基本施策名： 8-3 平和社会の推進

担当部課名： 企画総務部企画政策課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	1,113	0	0	0	0	1,113
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

「我孫子市平和都市宣言」の趣旨を踏まえ、世界の恒久平和と核兵器の廃絶を願い、戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えるため、8月に市内の中学生12名を被爆地である広島へ派遣します。

また、小学校及び派遣中学生OB・OGと調整を図り、市内全13校の小学6年生を対象にリレー講座を実施します。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

8月5日から7日の3日間、市内6校の中学生12名を広島へ派遣しました。中学生は広島平和記念式典の参列、資料館の見学、被爆体験講話の聴講などを通して、平和の尊さを学ぶことができました。実施に当たっては、PCR検査により新型コロナの陰性を確認したうえで出発し、派遣中も感染症対策に努めました。

派遣中学生は、8月13日に開催した我孫子市平和祈念式典で派遣報告を行いました。式典終了後の「手賀沼とうろう流し」は悪天候により中止しましたが、平和事業推進市民会議委員や派遣中学生、平和祈念式典の参列者が平和への願いを記した灯籠をアビスタに展示し、平和を祈念しました。

リレー講座は、市内の小学校全13校での実施を予定しており、1学期中は5校で実施し、2学期は7校、3学期は1校で行います。

## 令和4年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： DV相談

基本施策名： 8-1 男女共同参画の推進

担当部課名： 健康福祉部社会福祉課

## 1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源
予算額	8,131	1,779	0	0	0	6,352
補正後予算額						
決算額						

## 2. 当該年度執行計画 (目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

DV被害者を保護するため、庁内関係各課や弁護士など様々な機関と連携しながら、相談から、緊急避難、生活再建までワンストップで支援を行う総合的なソーシャルワークを展開します。

## 3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和4年10月1日

DV被害者を保護、支援するために、各課と連携しながら、相談、緊急避難、生活再建までワンストップで支援を行っています。DV相談者は若年層から高齢者まで幅広い年代の方となっており、相談件数も増加傾向にあります。今後もDV被害者個々の状況にあった支援を行っていきます。